

## 「大学案内2020」お知らせ

### 1. 変更事項のお知らせ

次に記載するページにおいて、変更事項がありますのでお知らせいたします。

#### (1) 教育学部専攻名の変更のお知らせ

教育学部では、専攻分野の名称に教員免許状の種類を反映させることで、本学部の教育課程の特色をより広く知っていただくことを意図して、2020年度から以下のとおり専攻名を変更します。

頁	変更前	変更後
34	初等教育開発専攻	小学校教育専攻
34	特別支援教育専攻	特別支援教育専攻(変更なし)
34	言語教育専攻(国語教育コース)	国語科教育専攻
34	言語教育専攻(英語教育コース)	英語科教育専攻
34	共生社会教育専攻	社会科教育専攻
34	数理基礎教育専攻	数学科教育専攻
34	自然環境教育専攻	理科教育専攻
34	健康・スポーツ教育専攻	保健体育科教育専攻
35	音楽教育専攻	音楽科教育専攻
35	美術教育専攻	美術科教育専攻
35	家政教育副専攻	家庭科教育副専攻
35	技術教育副専攻	技術科教育副専攻

#### (2) 「大学教育センター」を設置しました

これまで島根大学は、入試広報・高大接続事業を担当するアドミッションセンター、在学生の学修支援を行う教育推進センター、進路選択・就職活動等を支援するキャリアセンターなど、それぞれのセンターが学生や地域の皆さんの目的に沿った支援を実施して参りました。

2019年4月より、これらのセンターを廃止し、新たに「大学教育センター」を設置して、入学前から卒業後まで一貫した体制で学生のみなさんを支援いたします。

以下のページの各センターの名称は「大学教育センター」に変更となります。

頁	変更前	変更後
65, 71	キャリアセンター	大学教育センター(キャリア担当)
71, 88	アドミッションセンター	大学教育センター(アドミッション担当)
71	生涯教育推進センター	大学教育センター(公開講座担当)

### 2. 掲載内容の訂正(お詫び)

54頁における、総合理工学部研究室紹介の「教員の声」について掲載内容に誤りがありましたので、お詫びの上訂正いたします。

54頁	研究室紹介 地球科学科 林研究室「教員の声」
〈 誤 〉	<p>ものづくりで持続可能な社会へ</p> <p>化学を学んだものに求められる重要な要素の一つである「ものをつくる技術=有機合成」を基盤にした、新しい反応や方法の開発、機能の創出、機構の解明を目指しています。特に、最近の有機化学では、「欲しいものだけを、環境に配慮して、効率的につくる」ことが重要になっています。望む反応を、望む位置で行い、思い通りの三次元構造を構築すること、すなわち反応制御、位置・立体化学制御はその根幹です。それらを達成すべく、本研究室では、有機金属反応剤、光を用いた選択的反応や新しい芳香族モデルの開発を進めています。</p>
〈 正 〉	<p>小さな化石が語る地球史</p> <p>海底に積もった地層には、アンモナイトや首長竜のような大きな化石だけではなく、目に見えない小さな生き物の化石(微化石)も含まれています。この研究室では、海洋に生息する微小なプランクトン生物である「浮遊性有孔虫」の化石を使って、地層の年代決定や過去の環境の復元を行っています。そのために、各地に分布する海の地層を調べたり、国際的な共同研究による深海底掘削に参加したりしています。また、地層の年代は地盤の変形履歴や地震時の地盤強度とも関連するので、地震防災にも役立たせることができます。</p>